

検診(健診)を受けることができる人は下記の方々です

- 検診(健診)日当日に鳥栖市に住民票がある
- 今年度まだ受診していない
 - 1つの検診(健診)ごとに1年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)に1回受けることができます
- 令和7年3月31日に対象年齢を迎えている

	対象年齢	対象者の生年月日
胃(胃部エックス線)・大腸・肺がん検診	40歳以上	昭和60年3月31日以前に生まれた方
胃内視鏡検診	50歳以上70歳未満の偶数年齢の方	50歳、52歳、54歳、56歳、58歳、60歳、62歳、64歳、66歳、68歳
前立腺がん検診	50歳以上	昭和50年3月31日以前に生まれた男性
乳がん検診	40歳以上	昭和60年3月31日以前に生まれた女性
子宮がん検診	20歳以上	平成17年3月31日以前に生まれた女性
HPV検査	30歳～44歳	昭和55年4月1日～平成7年3月31日に生まれた女性
特定健診	40歳～74歳	※鳥栖市国民健康保険加入の方が対象です。 今年度中に75歳になる方は、誕生日を迎えると、特定健診を受けることができなくなります。ご注意ください。
ヘルスアップ健診	20歳～39歳	昭和60年4月1日～平成17年3月31日に生まれた方
結核健康診断 令和6年9月下旬～10月上旬実施予定	65歳以上	昭和35年3月31日以前に生まれた方 同年度中に、肺がん検診を受けた方・受ける予定の方は受診できません。結核健康診断では喀痰検査はありませんので、 喀痰検査の対象者で喀痰検診希望の方は肺がん検診を受けてください。
肺がん検診(石綿読影) 検診日 令和6年7月1日 令和6年7月26日	40歳以上	昭和60年3月31日以前に生まれた方で、石綿に関する健康被害の心配がある方。(要申込) ※受診者の胸部エックス線検査等の情報は、環境省に提供する必要があります。提供に同意いただいた方のみ参加可能です。 ※胸部エックス線検査の結果、さらに詳細な検査(胸部CT)が必要な方は、検査費用の助成が受けられる場合があります。 ※石綿健康被害の心配のある方はこの検査を受けてください。

HPV検査(佐賀県事業)

～30～44歳の女性の方へ～ 子宮頸がん検診とセットで受けられる、お得な検査です

子宮頸がんの原因と言われるヒト・パピローマウイルス(HPV)のウイルス検査です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、ほとんどの女性が一生に一度は感染すると言われておりますが、感染しても多くの方は自分の免疫力でウイルスを排除できます。HPV検査は、そのウイルスが消えたかどうか見る検査です。
費用:無料(子宮頸がん検診の料金のみで受けられます)
 HPV検査と子宮頸がん検診の結果によって、次回受診が3年後になる場合があります。(令和4年4月～令和6年3月までに受診した方は次回受診年度をご確認下さい)
 ※HPV検査は、子宮頸がん検診とセットでしか受けられません。

ヘルスアップ健診

年に1回は健康診断を受け、健康チェックをしましょう
～女性の方は、子宮頸がん検診も同時に受けられます～

費用:700円(非課税世帯、生活保護世帯は無料)
内容:身体測定、血圧測定、血液検査、尿検査、診察
 ・お子様連れもOKです。
 ・日程表(A3)の★印の日は託児がありますが、それ以外の日でも必要時は抱っこ等のお手伝いをします。

特定健康診査

国が定めた、年に1度の健康診断です。必ず受けましょう。
～がん検診と同時に受けて、ミニドックはいかがですか?～

費用:500円(40歳、50歳、60歳の節目及び70歳以上の方は無料)
内容:身体測定、血圧測定、血液検査、尿検査、診察
 ・治療中の方も対象です。
 ・基準に該当する方には、心電図、眼底検査等も実施しています。



↑特定健診
動画

★国民健康保険以外の方(社会保険や共済など)で特定健康診査を受診希望される方は、各保険者へお問い合わせください。
 また、国保以外の保険にご加入の方も、鳥栖市保健センターで特定健診を受けることができる場合があります。
 詳しくはご加入の医療保険者へお問い合わせください。